

# 月刊[里親だより] 第45号

2012年7月25日(水)発行(公財)全国里親会  
 ☎ 03-3404-2024 FAX 03-3404-2034  
 (HPやメーリングにアップしています。)

<http://www.zensato.or.jp/> E-mail: [info@zensato.or.jp](mailto:info@zensato.or.jp)  
 メーリンググループ (情報提供や皆さんの意見交換の場です。)  
[zenkokusatooyakai@yahoo.co.jp](mailto:zenkokusatooyakai@yahoo.co.jp) 何時でも参加・退会できます。

## ■ こども救援基金からの支援状況

こども救援基金へは、多くの方々からご厚意をいただいております。

基金からの被災児童等への支援については、度々お知らせしてきましたが、6月末現在の募金と支援の状況については、次のとおりです。

収入(募金)	53,261,222 円
支出	52,152,610 円
一時支援金	28,530,000 円
被災里親家庭見舞金	19,550,000 円
進学及び就職支度金	1,700,000 円
災害調査及び支援活動費	2,372,610 円
差引残額	1,108,612 円

進学及び就職支度金の支給については、今後とも引き続き実施してまいります。

先日、匿名の方から一通に手紙に添えて10万円の御寄附をいただきました。ある機関紙で、被災児童に対する全国里親会の活動の記事を見て、少しでもお役に立てていただきたいというものでした。

新潟の消印が押されておりましたが、本当にありがとうございました。私共法人への寄付は、所得税額の4分の1が税額控除されます。全国里親会では、領収書と税額控除の証明書を発行いたしますので、ご遠慮なくお申し出願います。

## ■ IFCO2013大阪世界大会の開催について IFCO開催のチラシができました。

大会の内容については、順次新しい情報を取り入れてリニューアルして行きます。なお、今回のチラシは、差し当たり、7月26日に厚生労働省講堂で開催される全国児童相談所長会議で配布し、児童相談所としての協力をお願いするものとして作成しております。

## ■ 第58回全国里親大会やまがた大会

～ 里親が育む新しい家族の絆 ～の開催

同時に「平成24年度東北地区里親研修会」を開催しますので、ご参加をお待ちしております。

日程 24年10月6日(土) 13時～17時半  
 10月7日(日) 9時半～12時半  
 会場 天童ホテル 天童市鎌田本町2丁目1-3  
 ○分科会 6日15時～

① 里親家庭における養育のあり方

- ②ファミリーホームにおける養育のあり方
- ③里子の自立
- ④愛着障害や発達の問題になる里子の養育
- ⑤里親への支援

- シンポジウム (7日9時30分～)  
 里親と児童養護施設等の協働による家庭的養護の推進
- 全体会
- 全国会長会議



## IFCO2013大阪世界大会

2013/ 9 / 13 (Fri) ~ 16 (Mon)

大阪国際交流センター

家庭養護の推進に向けて  
 前進しよう!

Moving Forward Hand in Hand  
 for Foster Care



世界中の関係者が一堂に集い、社会的養護の現状や課題について話し合います。  
 9月13日(金) 参加者受付・(事前の登録により、どなたでも参加できます。)  
 交流会 (Meet and Greet Reception)  
 9月14日(土) 記念式典 (Opening Ceremony) 分科会 (Workshops)  
 基調講演 (Key Note Speaker) 懇親会 (Social Event)  
 9月15日(日) / 9月16日(月)  
 講演 (Key Note Speaker)、分科会 (Workshops)

- ・分科会 (ワークショップ):  
 基調講演のテーマに基づき、参加者の中から発表者を募集します。発表者は実行委員会のプログラム部会が採用の可否を決定します。
- ・ユースプログラム  
 ユース (15歳から29歳) で、社会的養護の生活を経験した若者を中心に、里親の親子や関係者も加わり、言葉の壁を越えて交流します。一般のプログラムとは別に、企画や運営も若者たちが行います。
- ・ブース  
 開催期間中、パネルや展示などの方式で考え方や情報を提供します。
- ・サイレント・オークション  
 個人や団体から出品物の提供いただき、オークションを行います。
- ・チャイルドプログラム  
 ユースに入らないお子さんには、年齢に応じた楽しいプログラムを用意します。

【お問い合わせ】 IFCO 大阪世界大会実行委員会  
 〒107-0052 東京都港区赤坂9-1-7-857 全国里親会  
 電話 03-3402-2024 FAX 03-3402-2034



### IFCO (イフコ) とは

International Foster Care Organization (国際フォスターケア組織) は、子ども中心の社会的養護と児童養護の促進を目的とし、世界で唯一の国際ネットワーク組織です。1981年に設立され、現在ではその会員は世界60か国以上に広がっています。

IFCOは、社会的養護の向上を目指す全ての人にとって、文化・言語・地域を超えた多国籍のネットワークです。そこでは、子ども、若年、若者、若年者、ソーシャルワーカー、その他すべての関係者が一堂に集い、交流と対話を進めます。

IFCO世界大会  
 IFCOの世界大会は毎年で開催されており、2011年7月には第16回大会がカナダで開催されました。日本大会には、世界各地から多くの参加者があり、数千人の規模になりました。世界大会の開催地は毎年交代し、2012年10月にブルガリア(ソフィア)で開催されます。

大会の進行形式や内容は、一般的に国際学会よりもカジュアルなものであるが、世界的に著名な研究者や実践者、社会的養護関係者、その他多様な専門家によるもので、社会的養護に関する幅広い内容のワークショップがもたれます。

この大会の最大の目的は、参加者であるユースのプログラムが同時に開催されていることです。大人に開かれ、子どもも参加し、大会を通して各国のユースが交流を深めます。ユースは大会によって自身の成長を促し、自らの人生と福祉の大切さについてお互いに学びあう機会を得ることが出来ます。

日本におけるIFCO大会の意義  
 ① 社会的養護の質を高めるという世界共通の課題について、日本が国際社会の一員として世界と向き合い、共に学び合うための機会です。研究者や一部の専門員だけが発表するような国際学会形式ではなく、里親などの一般養育者も様々な実践や経験について情報と交流することができます。これまで関わることのなかった国内外の養育者や専門員の間と、日本の参加者が同じ課題と向きあうことができるのが、IFCO世界大会の最大の意義です。

② これまで重要事項の存在に注目してこなかった社会的養護に関する研究会や大会が頻りましたが、ユースプログラムが実施されることで、全体を通じて養育者の意識を学ぶ機会になります。

③ 参加した養育者の関心や意識がより強くなり、目指すべき社会的養護のあり方を、具体的にイメージし持ち帰りに活かすことができます。また、参加者が国際交流によって刷新し合い発展しているように、日本の社会的養護が子どもを中心に、国際社会の一員として発展することが出来ます。

④ 2011年3月11日の東日本大震災は、多くの児童や若者が出ましたが、国際社会では自然災害以外に武力紛争などによって子どもの権利が脅かされることばかりではありません。こうした災害や紛争と子どもの権利・福祉のあり方について、国際的視野で議論することも大切です。

IFCO  
 世界大会

日本における  
 IFCO大会  
 の意義